

学校における食育推進の具体的展開例

子どもたちの実態・課題を把握します

○アンケートから

- ・食の実態
- ・生活習慣の実態
- ・健康状態
- ・心の状態
- ・保護者・子どもの意識調査



○健康診断結果等各種データから



給食は生きた教材です

○献立の工夫

- ・地場産物の理解
- ・旬の食材のおいしさを体験
- ・日本型食生活の理解
- ・地域の郷土食や行事食の理解



○給食の時間の工夫

○試食会等の開催

家庭における食育を応援します

- ・毎日朝食をとる習慣
- ・一緒に楽しい食事
- ・食事のマナー
- ・一緒においしい食事作り
- ・おやつのとり方



- 〈国〉
・食育基本法や食育推進基本計画の策定
・食育月間(6月)食育の日(19日)の普及・啓発
・「早寝早起き朝ごはん」国民運動の展開
- 〈県〉
・福島県食育推進計画の策定



体験活動をとおして

地域の食文化
買い物体験
栽培や収穫
異世代交流
調理実習
安全・安心な食材
残しました
おいしさや
楽しみさを記憶に
残しましょう

体験活動による豊かな食の学びが感性を磨き、
将来のより望ましい食生活をつくる源となります。



組織的な取組が求められています

○食育推進コーディネーターの役割

- ・食育と教育活動全体との調整
- ・食育全体計画等の作成とその推進
- ・食に関する情報提供
- ・栄養教諭・学校栄養職員等の活用

○学校保健委員会や給食委員会等の議題

- ・健康課題
- ・食の課題

学びの活動場面を確保します

- ・保育の中で
- ・特別活動(学級活動やホームルーム活動等)で
- ・家庭科の時間で
- ・生活科の時間で
- ・保健の学習で
- ・総合的な学習の時間で
- ・道徳の時間で



地域とのふれあいの中で推進します

- ・生産者の思いや工夫の理解
- ・地域の産物への理解
- ・生産や流通、消費への理解
- ・郷土食や行事食への理解
- ・食生活体験教室等への参加
- ・地域の専門家の活用
- ・体験活動への支援協力要請

